

平成 17 年 2 月 21 日

各 位

会社名 株式会社 ライブドア
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者 堀江貴文
(コード番号 4753 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 熊谷史人
(TEL. 03 - 5788 - 4753)

フジサンケイグループとの業務提携に関する当社の意向について

当社は、ニッポン放送及びフジサンケイグループ各社との友好的な提携交渉を希望する意向をここに表明致します。当社の有する「インターネット」メディアと、フジサンケイグループ各社の有する「ラジオ・テレビ・新聞・雑誌」という4大メディアとのシームレスな連携を実現することが、情報メディアとしての更なる国民生活への貢献と、両グループ株主価値向上に大いに寄与するものであると考えております。

ニッポン放送をはじめ、フジサンケイグループ各社の有する「ラジオ・テレビ・新聞・雑誌」といったメディア媒体は、国民生活に欠かすことのできない存在として、極めて大きな社会的影響力を有すると共に、非常に公共性の高いメディアであると認識しております。

しかしながら、個々の消費者ニーズが複雑且つ多様化している今日において、従来のような単一の情報を多数の消費者に対して画一的に提供するという双方向性の欠如した情報提供のあり方では、多種多様な個々のニーズに完全に応えることは難しくなっているのもまた事実でございます。加えて、「ラジオ・テレビ」に関しては、情報を発信可能範囲が電波到達範囲のみに限定されることもまた、消費者によるアクセスに対する大きな制約条件となっております。

一方、「インターネット」の最も大きな特徴は、情報の双方向性であります。加えて、情報到達範囲が国内に留まることなく、全世界へと情報を発信可能であることもまた、「インターネット」メディアの有する重要な価値でございます。そのような意味で、当社は、「インターネット」が「ラジオ・テレビ・新聞・雑誌」による情報提供を補完し得る、極めて有望なメディアであると認識しております。

当社は、web システムの開発、モバイルコンテンツの開発、データセンターの運営等、法人向けインターネット関連ビジネスにおいて多数の顧客とノウハウを有し、一方でそのノウハウを活かして自らポータルサイト「livedoor」を運営、消費者に対して積極的に情報コンテンツを提供しております。現状、数多の web サイトの中で影響力のあるメディアとしてのパワーを有するのはポータルサイトであり、「インターネット」上でのメディアを抱える当社と、「ラジオ・テレビ・新聞・雑誌」の4大メディアを抱えるフジサンケイグループとがそれぞれ強みを持ち合うことによって、情報提供メディアとして国民生活に大きく寄与することが可能となると共に、当社及びフジサンケイグループ各社の株主価値の向上に繋がるものであると認識しております。

以上のような認識に基づき、当社はフジサンケイグループ各社との友好的な提携交渉を行う意向を有している旨をここに表明致します。